



# 西おきたま 雪若丸だより

山形おいしさ際立つ！米づくりプロジェクト置賜地域本部 西置賜農業技術普及課

## きめ細やかな管理で生育促進、有効茎数の確保を！

### 1 「雪若丸」の生育状況（6月10日現在）

生育診断ほ場の生育は、指標値に比べ草丈が長く、茎数が並、葉数が多く、葉色がやや濃い状況となっていますが、葉数の進展で考えれば茎数は不足している状況です。

また、管内のほ場では、田植えの時期や、水管理の状況によりほ場間差が大きく、一部のほ場では茎数不足となっています。

引き続き、生育状況に応じた適切な管理が必要です。

西置賜農業技術普及課「雪若丸」生育診断ほ場の状況（飯豊町）

|       | 草丈 (cm) | 茎数 (本/m <sup>2</sup> ) | 葉色 (枚) | 葉色 (SPAD) |
|-------|---------|------------------------|--------|-----------|
| 本年    | 29.6    | 235                    | 7.3    | 38.3      |
| 指標    | 25.0    | 240                    | 6.4    | 37.0      |
| 指標比・差 | 118     | 98                     | +0.9   | +1.3      |

### 2 今後の技術対策

#### (1) 初期生育（茎数）が不足した場合

- 土壌の異常還元（ワキ）がみられる場合は、速やかに水交換や夜間落水を行い、**根圏環境の改善**を図ります。
- 根圏環境の改善を図った後は、**水深2～3cmの浅水管理で分けつを促進**します。
- 上記の対策を行ってもなお、6月20日頃までの生育量が不足する場合（茎数300本/m<sup>2</sup>以下、葉色40以下）は、減収となる可能性が高くなるため、**窒素成分量1kg/10a程度を補完施用し生育量を確保**します。  
※補完施用した場合は、穂肥時の追肥量を減肥します。

#### (2) 順調に生育量を確保している場合

- 有効茎数(560本/m<sup>2</sup>)を確保したほ場から速やかに作溝・中干し**を行い、無効分けつの発生を抑制します。
- 「雪若丸」は幼穂形成期まで葉色を40未満に低下させないように管理することが大切です。水管理や中干しで適正な茎数、葉色となるように生育管理を行いましょう。

茎数と葉色の目安（指標値）

|                        | 6月10日 | 6月20日 | 6月30日 |
|------------------------|-------|-------|-------|
| 茎数 (本/m <sup>2</sup> ) | 240   | 460   | 590   |
| 茎数 (本/株、70株/坪)         | 12    | 22    | 30    |
| 葉色 (SPAD)              | 37    | 43    | 43    |

**農作業事故と熱中症に要注意！** **こまめな休憩と水分補給。**